

令和4年度後期 学生による授業アンケート集計結果

1. アンケート実施概要

(1) 目的

授業アンケートは、次の①～③を基本原則とし、本学の教育の質・教育効果を向上させることを目的として実施した。

- ① 学生自身が学修行動を振り返ることで主体的な学修につなげる
- ② 学生の意見を踏まえた個々の科目の授業改善につなげる
- ③ 学位プログラムごとのディプロマポリシーに紐づくカリキュラム改善につなげる

(2) 実施期間

中間：2022年11月8日(火)～11月21日(月)

期末：2023年1月10日(火)～1月30日(月) (※集中講義については随時実施)

(3) 実施科目

令和4年度後期は、新ポータルサイトの機能を利用し、従来の紙媒体を利用した実施形態から、ポータルサイトを利用したWEBでの実施に実施形態を変更した。また、アンケートの対象についても、各担当教員別に受講者数が最も多い1科目を抽出した方法から、原則、全科目対象へと対象を広げ、試行的にアンケート方法を変更している。

期末アンケートの実施率は、対象科目778科目に対し678科目(87.2%)、うち回答率は45.4%であった。そのうち、学部のみの場合には対象科目610科目に対し577科目が実施し、回答率は47.1%である。令和3年度後期は対象科目234科目に対し216科目(92.3%)、うち回答率は73.3%である。令和3年度後期と比較し、回答率は27.9%低下しているが、紙媒体からWEBへとアンケート実施方法が変更となったこと、新ポータルサイトの切替時期により操作方法がわからない学生がいたこと等が要因と考えられる。

(参考) 令和2年度後期 28.5%, 令和3年度前期 81.3%, 令和3年度後期 73.3%

科目区分	開講科目	実施対象科目	実施科目	アンケート実施率	アンケート実施科目			※ 昨年度同期回答率
					受講登録者数	回答数	回答率	
環境科学部	116	110	105	95.5%	4,507	1,973	43.8%	63.4%
工学部	74	74	74	100.0%	3,871	1,957	50.6%	74.1%
人間文化学部	182	160	152	95.0%	5,335	2,418	45.3%	78.2%
人間看護学部	31	31	26	83.9%	1,927	661	34.3%	94.6%
全学共通教育	183	183	183	100.0%	5,200	2,783	53.5%	79.0%
人間学	21	15	15	100.0%	1,098	540	49.2%	59.8%
資格科目	31	22	8	36.4%	549	220	40.1%	58.6%
地域科目	15	15	14	93.3%	954	500	52.4%	69.7%
合計	653	610	577	94.6%	23,441	11,052	47.1%	73.3%

※大学院科目は除いて算出

(4) 設問内容

【自己評価】

設問1 シラバス(講義概要)を読んで授業の進め方や目標、成績評価について内容を理解した上で受講しましたか。

- ①全く読まなかった ②あまり理解していなかった ③ある程度理解した ④きちんと理解した

設問2 この授業について1週間あたりどのくらい授業時間外で学習しましたか。

- ①0分(全く取り組んでいない) ②30分未満 ③30分以上1時間未満 ④1時間以上2時間未満
⑤2時間以上3時間未満 ⑥3時間以上4時間未満 ⑦4時間以上

設問3 この授業について意欲的・主体的に取り組めましたか。

- ①全くできなかった ②あまりできなかった ③ある程度できた ④かなりできた

設問4 あなたは、この授業についてどの程度理解できましたか。

- ①全く理解できなかった ②あまり理解できなかった ③ある程度理解できた ④かなり理解できた

設問5 あなたは、この授業の”到達目標”を達成できたと思いますか。

- ①全くできなかった ②あまりできなかった ③ある程度できた ④かなりできた

【授業評価】

設問6 この授業を履修した理由は何ですか。

- ①専門の勉強に必要と考えたため ②授業内容や専門領域に興味を持ったため
③必修科目または免許・資格取得に必要なため ④授業時間割の関係で履修しやすかったため
⑤教員が魅力的なため ⑥先輩・友人に勧められたため ⑦単位を取りやすいと思ったため ⑧その他

設問7 担当教員の話し方(スピード、声の大きさ)は聞き取りやすかったですか。

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③ややそう思う ④とてもそう思う

設問8 板書やパワーポイント等の視覚情報はわかりやすかったですか。

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③ややそう思う ④とてもそう思う

設問9 この授業の進める速度は適切でしたか。

- ①遅いと感じた ②速いと感じた ③だいたい適切だったと思う ④とても良かったと思う

設問10 この授業の学習内容の量はあなたにとって適切でしたか。

- ①遅いと感じた ②速いと感じた ③だいたい適切だったと思う ④とても良かったと思う

設問11 担当教員は学生の質問・発言などに適切に対応しましたか。

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③ややそう思う ④とてもそう思う

設問12 この授業は、”学位授与方針との対応”に関する能力と関連した科目内容でしたか。

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③ややそう思う ④とてもそう思う

【全体評価】

設問13 この授業を受講して、その分野や内容を今後も継続して勉強してみたいと思いましたか。

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③ややそう思う ④とてもそう思う

設問14 この授業は、総合的に判断して満足のできる授業ですか。

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③ややそう思う ④とてもそう思う

【自由記述】

設問15 この授業で良かった点を記述してください。

設問16 この授業で改善してほしい点を記述してください。

2. アンケートの集計結果

※4年次の回答結果は含まない

(1) 平均ポイント（学部等別）

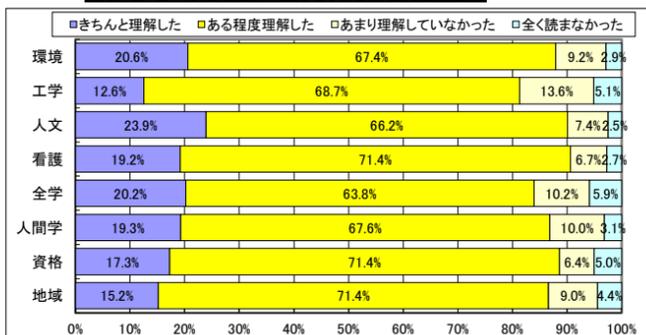
…最高 …最低

アンケート項目	環境	工	人文	人看	全共	人間学	地域	資格	全体
Q1. シラバスの内容の理解	3.06	2.89	3.12	3.07	2.98	3.03	2.97	3.01	3.02
Q2. 授業時間外学習	0.88	1.07	0.79	0.84	0.64	0.77	0.60	0.72	0.84
Q3. 授業への意欲、主体性	3.10	2.96	3.17	3.17	3.17	3.07	2.96	2.99	3.11
Q4. 授業の理解度	3.00	2.89	3.13	3.17	3.15	3.09	2.98	2.99	3.07
Q5. 到達目標の達成	3.03	2.90	3.09	3.12	3.07	3.06	2.96	3.01	3.11
Q6. 履修理由									
Q7. 話し方(スピード、声の大きさ等)	3.27	3.18	3.36	3.31	3.26	3.27	3.11	3.27	3.28
Q8. 視覚情報(板書、スライド等)	3.26	3.14	3.29	3.25	3.21	3.23	3.08	3.01	3.23
Q9. 授業の進める速度									
Q10. 学習内容の量									
Q11. 学生の質問・発言への教員の対応	3.30	3.21	3.41	3.32	3.36	3.32	3.24	3.18	3.33
Q12. "学位授与方針との対応"への関連度	3.26	3.16	3.30	3.28	3.24	3.23	3.16	3.23	3.25
Q13. 今後の勉強意欲	3.10	3.02	3.17	3.30	3.13	3.10	2.98	3.05	3.12
Q14. 総合的な満足度	3.27	3.17	3.35	3.30	3.31	3.25	3.18	3.23	3.28

(2) 項目別結果 — 開講科目の所属区分別 —

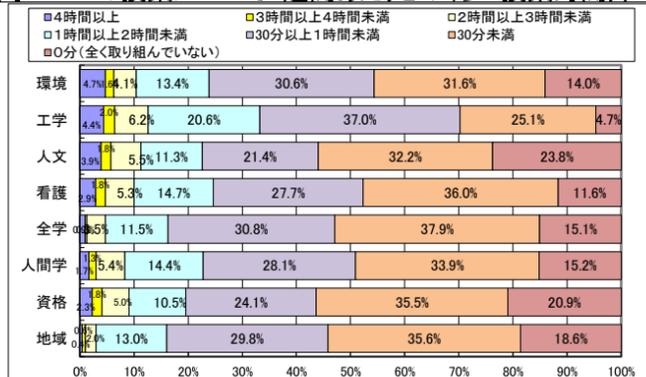
※4年次の回答結果は含まない

設問1 シラバス(講義概要)を読んで授業の進め方や目標、成績評価について内容を理解した上で受講しましたか。



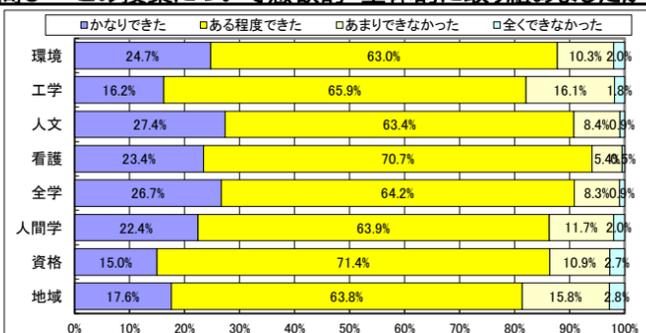
全ての科目区分において、「きちんと理解した」あるいは、「ある程度理解した」という【肯定回答】をしている割合は、8割を超えており、例年同様に大学全体でシラバスを事前に理解したうえで受講する学生が比較的多いと考えられる。

設問2 この授業について1週間あたりどのくらい授業時間外で学習しましたか。



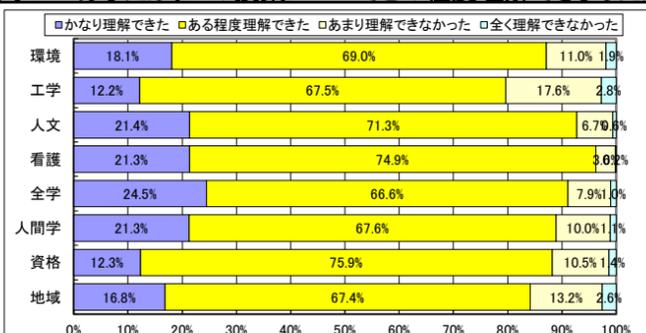
全科目における1週間あたりの授業外学習時間の平均は、0.84時間*である。
環境科学部・工学部・人間文化学部では、昨年度同時期(環境=0.7%、工学=0.9%、人文=1.5%)と比較し、「4時間以上」学習している割合が増加している。
0分(全く取り組んでいない)の割合は、人間文化学部・資格科目に高く、それぞれ23.8%、20.9%である。
(*0分=0h,30分未満=0.25h,30分以上1時間未満=0.75h,1時間以上2時間未満=1.5h,2時間以上3時間未満=2.5h,3時間以上4時間未満=3.5h,4時間以上=4.5hで算出した場合)

設問3 この授業について意欲的・主体的に取り組めましたか。



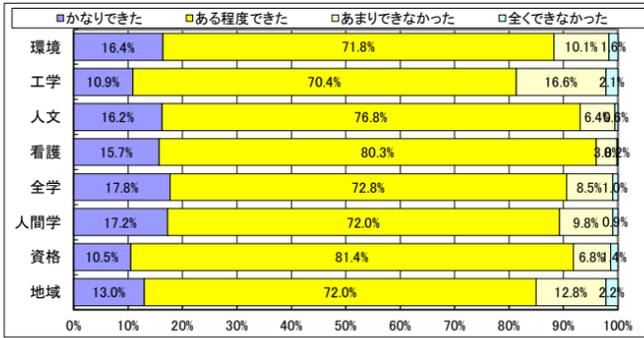
全ての科目区分において、「かなりできた」あるいは、「ある程度できた」と【肯定回答】している割合は、8割以上を占めている。中でも、資格・全学共通・人間看護学部・人間文化学部科目においては、9割以上となっている。

設問4 あなたは、この授業についてどの程度理解できましたか。



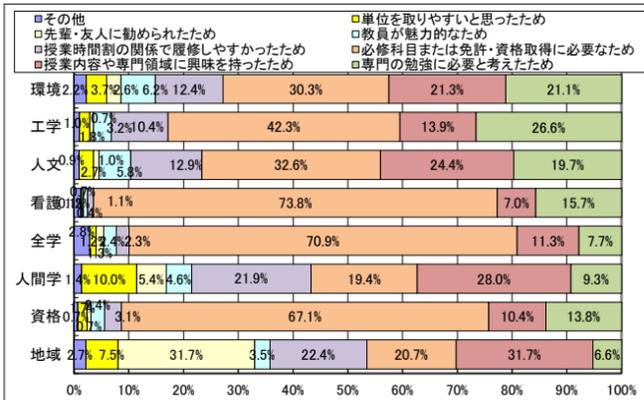
「よく達成できた」あるいは「ある程度達成できた」と回答している割合は、工学部を除く、全科目区分において8割以上の学生が達成できたと実感している。
「あまり理解できなかった」「全く理解できなかった」と回答している学生は、工学部科目が最も多く、凡そ2割の学生が回答している。

設問5 あなたは、この授業の”到達目標”を達成できたと思いますか。



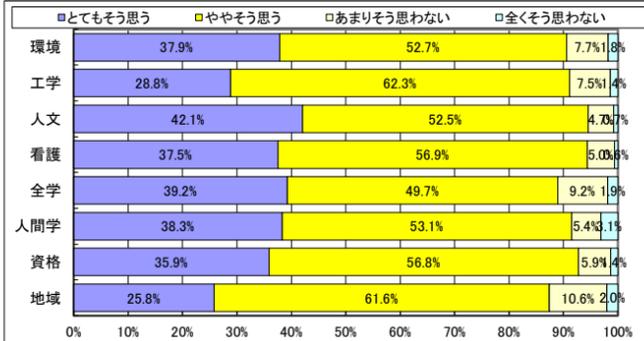
「かなりできた」と回答している割合は、昨年度と比較し全ての科目区分で増加している。
 (昨年度:環境=14.5%、工学=6.0%、人文=9.0%、看護=6.9%、全学=10.9%、人間学=9.1%、地域=7.1%)

設問6 この授業を履修した理由は何ですか。



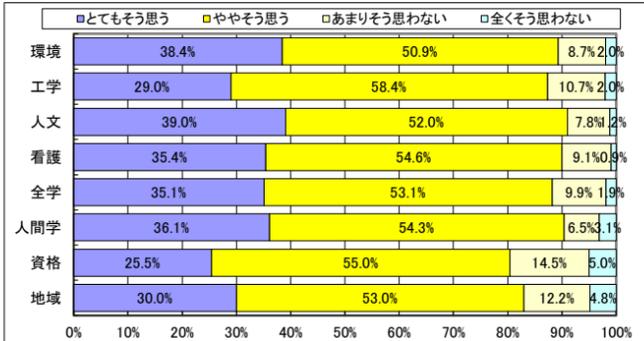
科目区分によって履修理由は様々であり、人間看護学部・全学共通・資格科目については、「必修科目または免許・資格取得に必要なため」と回答している割合は、約7割を占めている。一方で、その他の科目区分については、ある特定の履修理由に偏って回答が得られているというよりは、分散して様々な意見が得られている。

設問7 担当教員の話し方(スピード、声の大きさ)は聞き取りやすかったですか。



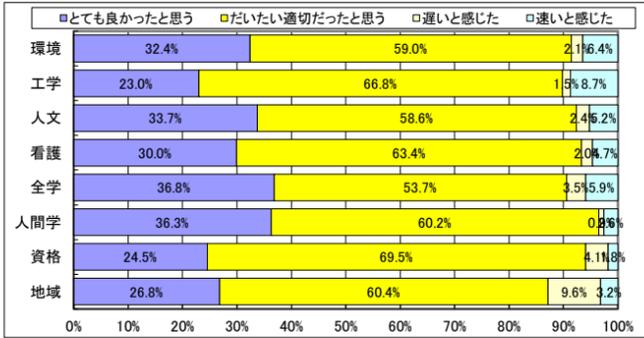
全ての科目区分において、「とてもそう思う」あるいは「ややそう思う」等の【肯定回答】している割合は、8.5割を超えており、教員の話し方(スピード、声の大きさ)について、聞き取りやすいと感じている学生が多い。

設問8 板書やパワーポイント等の視覚情報はわかりやすかったですか。



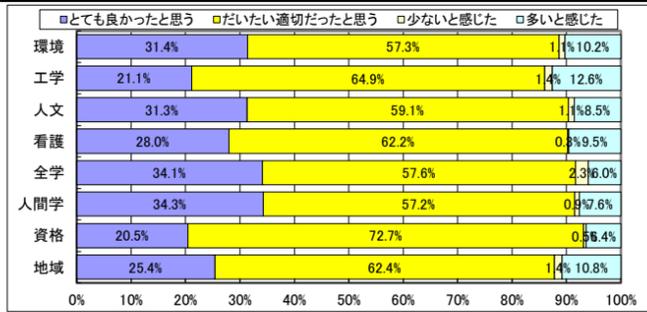
昨年度と比較し、全ての科目において「とてもそう思う」あるいは「ややそう思う」と【肯定回答】している割合は増加しており、板書やパワーポイント等の視覚情報について改善されている。
 (昨年度:環境=86.6%、工学=75.8%、人文=84.5%、看護=85.6%、全学=79.4%、人間学=80.5%、地域=73.9%)

設問9 この授業の進める速度は適切でしたか。



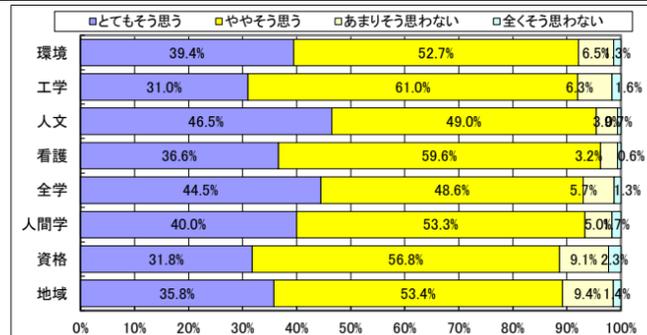
全ての科目区分において、「とても良かったと思う」あるいは、「だいたい適切だったと思う」と回答している割合が、8.5割以上となっており、学生の理解度を確認しながら授業を行っている教員が多いことが分かる。
 一方で適切でないと感じている学生のうち、地域基礎科目においては「遅いと感じた」と回答している割合が、工学部科目においては「速いと感じた」と回答している割合が7.5割を超えている。

設問10 この授業の学習内容の量はあなたにとって適切でしたか。



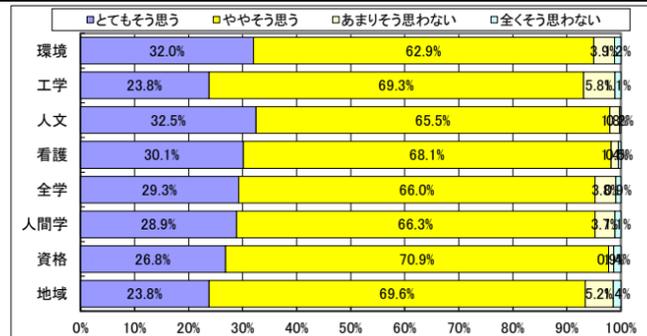
学習内容について適切でないと感じている学生のうち、どの科目区においても、「多いと感じた」と回答している割合は7割以上となっている。

設問11 担当教員は学生の質問・発言などに適切に対応しましたか。



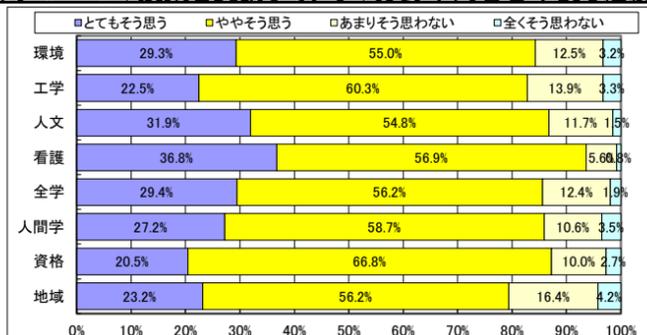
「とてもそう思う」あるいは「ややそう思う」と回答している学生は、全ての科目区分で凡そ9割を占めている。中でも、全学共通・人間学科目においては、「とてもそう思う」と回答している割合は4割以上を占めており、適切に対応したと感じる学生が多い。

設問12 この授業は、「学位授与方針との対応」に関する能力と関連した科目内容でしたか。



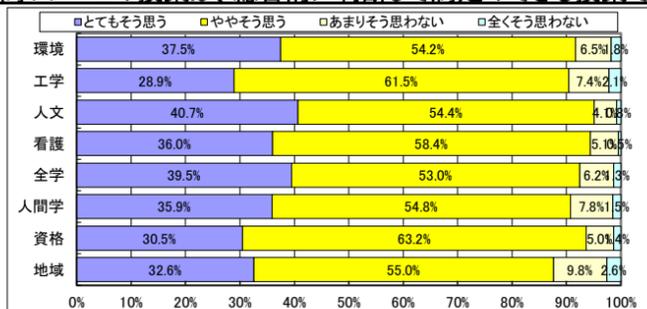
学位授与方針との対応について、全ての科目区分で「とてもそう思う」あるいは「ややそう思う」と【肯定回答】している割合は、9割以上であり、学位授与方針と対応している科目内容であったと感じる学生がほとんどである。

設問13 この授業を受講して、その分野や内容を今後も継続して勉強してみたいと思いましたか。



昨年度と比較し、環境科学部を除く全ての科目において、「とてもそう思う」あるいは「ややそう思う」と【肯定回答】回答している割合が増加している。中でも、人間看護学部・資格科目については、9割以上となっている。
(昨年度：環境=85.2%、工学=73.8%、人文=81.4%、看護=89.1%、全学=77.8%、人間学=75.1%、地域=71.9%)

設問14 この授業は、総合的に判断して満足のできる授業ですか。



地域基礎科目を除く全ての科目において、「とてもそう思う」あるいは「ややそう思う」と【肯定回答】している割合は9割以上となっており、満足のできる授業であったと感じる学生がほとんどである。